

## 行政視察報告

視察日時	令和 2年 10月 26日(月) 13時 00分～ 14時 30分
視察場所	岩手県久慈市 久慈市役所
視察項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成について</li> <li>・体験型観光の取り組みについて</li> </ul>
視 察 者	産業建設常任委員会委員 8名 同行当局職員 1名 事務局職員 1名
視察概要	<p>人口が約 34,180 人でNHK連続テレビ小説「あまちゃん」のロケ地として有名になる。放送前年対比で 40 倍の観光客が訪れ、この効果を一過性のものとしないう、久慈市と周辺 4 町村により推進協議会を設立。中でもメディアプロモーション部会では、各メディアの番組収録の支援業務や誘致業務を行っており、情報番組などで「あまちゃん」終了後も多くのロケ受入れにつなげている。</p> <p>受け入れる側の市民も、ちびっこあまちゃん隊や、若者移住・海女の担い手育成などに力を入れ、地域を挙げての取り組みとなっている。また、三陸海岸をはじめ、多くの自然景観の残る三陸ジオパークを有効的に利用し、多くの自然体験ができるアクティビティや体験型観光商品を作りだしている。</p> <p>このような経過を経て、近年では、教育旅行誘致にも力を入れているが、受け入れ側の指導者・プレーヤーになれる人材確保が課題のようで、市職員が駆り出されることも少なくない。また、旅をきっかけとして健康への気づきを与えることを目的としたヘルスツーリズムも取り組みだしている。</p> <p>With コロナ、After コロナを見据え、既存事業を踏まえた観光施策の強化に向け、観光庁の「誘客多角化等のための魅力的な滞在型コンテンツ造成」実証事業に事業申請を行った。一次選考は落ちてしまったが、二次選考に向けスキームの見直し等を行っている</p>
本市に生かせる視点	<p>本市においても、魅力的なコンテンツは多数存在するが、なかなか誘客には結びついていない。</p> <p>これまでプロモーションの手法に関しては要望を続けてきているが目立った効果は感じ取れない。多額の予算を拠出して広告を出しても目に留まらなければ意味がない。</p> <p>ロケハン誘致は、少ない投資で大きな効果が見込める学ぶべき手法であると感じた。また、様々なコンテンツを多面的に組み合わせることで、滞在時間の長期化や、再訪意欲へとつなげる取り組みもまた学ぶべき視点である。あれもこれもと手を広げすぎて結局何も体を成さないのでは意味が</p>

ない。

コロナを契機としたこれからの観光施策、誘客事業にこの学びを生かしていかなければならない。